

# 石川自治センター だより

第180号

発行所：石川自治センター  
 発行者：石川自治センター長 矢内陽介  
 〒963-7859  
 石川町字南町 36  
 TEL 26-1554 (FAX 同)

## 石川地区自治協議会サポート事業決定へ



8日地域自治協議会（矢内陽介会長）は、福島県地域創生総合支援事業（サポート事業）について、役員及び各部会長・副部会長会議を12名が参加して石川自治センターで行われた。1月・25・26日会議で提案された事業計画（案）に優先順位をつけ、予算金額を提示した。サポート事業予算額は、3年間で総額500万円の予算内訳（案）は、6年度200万（各50万）・7年度200万（各50万）・8年度100万（各25万）となる。  
**写真矢内会長・部会長他**



R6. 8/17 盆踊り大会。世代交流の場として、まちなか駐車場で開催（案）

6年度部会事業は、①まちづくり部会では、まちなか交流事業。②花いっぱい事業。③生涯学習部会では、アートセラピー交流事業。④アートセラピー事業。⑤地域安全部会では、盆踊り復活事業。\*活動着作成。⑥福祉部会では、買物支援誘致事業。⑦介護保険、財産相続講習会。⑧認知症サポート講座。以上を事業計画として進める。尚\*活動着作成は、活動意欲を高めるために4部会人数分を作成する。事業達成の為に、地域のご支援ご協力をお願い致します。



## 令和6年度石川地区まちづくり交付金申請について

石川地区まちづくり委員会（瀬谷守夫委員長）では、石川地区地域の住み良いまちづくり、地域活動の一環として、石川地区まちづくり交付金交付要綱に基づいて、まちづくり事業を実施してまいります。事業計画は別表の通りです。各行政区や団体等で新たに事業を実施したい等、内容等詳細については、確認したい事がある場合は、石川地区まちづくり委員会事務局（石川自治センター）☎26・1555（4）迄ご相談下さい。石川地区まちづくり事業交付金手続きマニュアルにより各種手続きを行います。



事業名	細事業名
1. 地域コミュニティ推進事業	少子・高齢化対策事業、都市と農村の交流事業、地域温暖化防止事業、街並み等景観整備事業、防火施設整備事業
2. 地場産業の育成事業	地域逸品発掘事業、産地消費推進事業、地域資源活用事業
3. 地域伝統文化の保存継承事業	まつり・盆踊り・民族芸能等支援事業、歴史・伝統文化の保存、継承事業
4. 地域環境美化事業	道路・河川等美化事業、里山等保全活動整備事業。彩りのあるまちづくり事業

# 「いしかわ桜谷スプリングフェスタ 2024」inあさひ公園



R5. 桜マルシェの様子

いしかわ桜谷スプリングフェスタ2024(主催:石川町観光物産協会)開催に合わせ、桜マルシェ4月6日(土)・7日(日)午前10時〜午後4時頃。石川自治センター「まちなか工房・つくっぺ」各教室(藤手芸・粘土・リメイク・手織り・ak人形)は、あさひ公園会場として、館内において、各教室の第12回作品展・即売会と併せ教室活動の紹介等を行います。駐車場では、県内で活躍のものづくり作家さん、キッチンカー、地元飲食店(大善・田中屋・ビアーズさん)の出店を予定しています。地域のものづくり作家さんの出店募集を行います。石川自治センターR5さい。

## 生涯学習活動(寿大学・ものづくり)



石川寿大学アンケート記入と握力測定の様子。

寿大学2学級(石川寿大学・鈴木芳幸委員長)・新田寿健康大学・小豆畑幸司委員長)は、2月学習会「自分の体力を知る」をテーマに「体力測定」と「閉講式」を行った。石川寿大学は石川自治センターにおいて行った。20日(火)学級生55名(男性6名・女性19名)が出席して石川自治センターで行った。



R5. 第11回展示・販売の様子

体力測定は、保健福祉課保健師佐川さんと栄養士の池下さんにお世話になりました。健康ポイントアンケート、日常生活テスト後、握力・開眼片足立ち・立ち座り動作を行った。

閉講式では、矢内センター長より「自治協議会設立報告と元気に学習活動が出来て良かったです。」と挨拶を頂いた。鈴木委員長からは「今年度10回事業が達成出来ました。お世話になりました。」と感謝の言葉を述べた。

新田寿健康大学は、15日学級生17名(男性6名・女性11名)が出席して新田ふれあいセンターで行った。保健福祉課主任保健師小原さんと保健師岩朝さんにお世話になりました。体力測定を行った。アンケート他、3種類の測定を行った。握力測定では、70歳後半の男性は、昨年まで左右とも40キロ以上あったのに30キロ後半に落ちたことに少しショックがあった様でした。要因は、長年努めた仕事を辞めた事で体を動か

す機会が少なくなつたからと自己分析していた。筋力は何歳からでも鍛えることが出来る。無理のない運動等を継続する事が大切だ。閉講式では、矢内センター長より「自治協議会設立報告と元気に学習活動が出来て良かったです。」と挨拶を頂いた。小豆畑委員長からは「今年度11回事業を皆さんと楽しく出来ました。」と感謝の言葉を述べた。尚、6年度新田長寿会は、活動休止となります。



新田寿健康大学、開眼片足立ち。平均以上達成。頑張りました。

「自然素材を活かしたものづくり講座」(藤手芸教室(矢内文子講師)が2月7日から再開した。石川義塾中学校情報芸術部の生徒が参加している。7日10名・14日12名が参加して、みだれ編みでペン立てや花立を製作した。1か月振りの作業に苦戦しながらも、先生方の手助けもあり完成した生徒もいた。

### 3月度行事予定\*諸般の事情により日時等変更になる場合もあります。

日	曜	行事予定	備考
6	水	学石ものづくり講座 16:00~	自治センター
8	水	石川自治センター防火訓練	自治センター
14	木	石川地区まちづくり委員会三役会 18:00	自治センター
15	金	寿大学委員長・副委員長会議 10:00 レディース学級委員長・副委員長会議 18:00	自治センター 自治センター
21	木	石川地区まちづくり委員会 18:00	自治センター
22	金	地域自治協議会研修会 7:00~	宇都宮市



製作に励む生徒の皆さん、見守る先生。